

[東京工業大学 1973 年 6]



1つのさいころを3回投げるとき、1回目、2回目、3回目に出る目の数をそれぞれ a, b, c とする。

a, b, c を用いて2つの2次関数 $f(x) = ax^2 + bx + c$, $g(x) = cx^2 + bx + a$ をつくる。このとき、 $f(10), g(10)$ がともに452より大きい確率を求めよ。

